

	建築設計第 1 部 Architectural Design I
--	--

教員名	横田 隆司（よこた たかし）、飯田 匡（いいだ ただす）							
教員連絡先 （研究室所在地・TEL）	吹田キャンパス S1 棟 8 階 823 室または 812 室 電話：06-6879-7647 または 06-6879-7649							
E-MAIL アドレス	yokota@arch.eng.osaka-u.ac.jp iida@arch.eng.osaka-u.ac.jp							
履修対象	建築工学コース（2 年次）							
単位	2		セメスター			3		
受講条件	特になし。							
授業の教育目的・目標 他科目との関連	初めての設計演習であることから、制約条件の少ない小規模な建築空間の設計を通して、製図技術の修得ならびに建築空間構成の理解と設計意図の表現手法の獲得を目指す。							
学習・教育目標	A	B	C	D	E	F	G	H
	○	○						◎
授業計画・概要	テーマ		概要					学習・教育目標
	建築製図の基本 （2 回）		図面の役割と意義、建築製図の描き方、記号、表現方法等に関する基礎的知識を身につける。また、キャンパス内の建築物を見学し、構造形式、スケール、三次元立体としての建築と二次元で表現された建築図面の対応関係を理解する。（包括 2 回）					A H
	第 1 課題：建築物 （RC 造）の図面の コピー、透視図・ 模型製作（6 回）		RC 造建築物の図面に基づく骨組み図の作成、図面のコピー、透視図・模型の作成を通して、RC 構造および図面表現に関する基本的知識を身につける。（包括 6 回）					A B H
	第 2 課題：オープン カフェのある ポケットパークの 設計（7 回）		大阪市内の道頓堀川沿いの敷地にオープンカフェのあるポケットパークを設計する。ヒューマンスケールの把握、敷地周辺の環境条件や特徴、人の流れや動きを設計意図に取り込み、独創性あふれる空間を図面と模型により提案し表現する能力を身につける。（包括 7 回）					A B H
教科書	第 3 版 コンパクト建築設計資料集成、日本建築学会、丸善							
参考図書・文献等	柏原士郎編著：「建築デザインと環境計画」、朝倉書店 柏原士郎・橘英三郎編著：「建築デザインと構造計画」、朝倉書店 新日本建築家協会編：「DA 医病院 私立の診療所」、彰国社 日本建築学会編「建築設計資料集成 [人間]、丸善株式会社 日本建築学会編「建築設計資料集成 [物品]、丸善株式会社							
成績評価方法・評価基準	A と H については、草案を含む提出図面および模型で評価する（70%）。B については、出席態度と課題発表で評価する（30%）。総点で 60 点以上を合格とする。							
オフィスアワー	随時 e-mail にて対応							
コメント	授業時間以外でも、課題について学生同士でお互いに意見交換をしあって課題を進めることを望む。							